

様式第4号その①（第6条関係）

令和7年 4月 / 日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 安部芳英

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和 6 年度政務活動費収支報告書

議員名 安部 芳英

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	0	0
資料作成及び資料購入費	0	0
広報及び広聴費	318,956	264,000
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	318,956	264,000

3 残額

0 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

様式1)
令和6年度 政務活動費明細書

o	内容	項目	費目											(単位:円)	
			旅費	講師 謝金	出席 負担金	印刷 製本費	図書 購入費	備品 購入費	消耗 品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額
1	活動報告チラシ令和6年3月議会5,000部	広報及び広聴費				87,450								87,450	80,000
2	活動報告チラシ令和6年6月議会12,000部	広報及び広聴費				122,496								122,496	94,000
3	活動報告チラシ令和6年9.12月議会10,000部	広報及び広聴費				109,010								109,010	90,000
4															
5															
6															
7															
8															
9															
0															
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
合 計						318,956								318,956	264,000

研修開催費		
調査研究費		
資料作成・資料購入費		
広報及び広聴費	318,956	264,000
人件費		
事務所費		
合 計	318,956	264,000

領 収 書

安部 芳英

様

No.1

発行日 令和6年4月30日

¥ 87,450 (税込)

但し 活動報告チラシ令和6年3月議会5,000部
上記正に領収いたしました。

内 訳

税抜金額 ¥79,500

消費税額 ¥7,950

〒811-4163

福岡県宗像市自由ヶ丘7-4-11

陣内 貴明

TEL : 090-5921-8120

この領収書は
電子データで送付
されたものである

領 収 書

安部 芳英

様

No.1

発行日 令和6年7月31日

¥ 122,496 (税込)

但し 活動報告チラシ令和6年6月議会12,000部
上記正に領収いたしました。

内 訳

税抜金額 ¥111,360

消費税額 ¥11,136

〒811-4163

福岡県宗像市自由ヶ丘7-4-11

陣内 貴明

TEL : 090-5921-8120

この領収書は電子データで
送付されたものである。

領 収 書

安部 芳英

様

No.1

発行日 令和7年1月31日

¥ 109,010 (税込)

但し 活動報告チラシ令和6年9,12月議会10,000部
上記正に領収いたしました。

内 訳

税抜金額 ¥99,100

消費税額 ¥9,910

〒811-4163

福岡県宗像市自由ヶ丘7-4-11

陣内 貴明

TEL : 090-5921-8120

この領収書は電子データで
送付されたものである

歴史を紡ぐ城山中 学校校舎

12月30日
城山中学校校舎お別れ式
に行ってきました。



画像は昔父が作った城山
中学校正門の門扉です。改
修工事の時は私が現場監督
をしました。

1月12日
宗像市立城山中学校新校
舎引き渡し式に来賓として
出席しました。

PTA会長時にサポート
していた前校長先生
と、この日の場所での再会
を果たすことができました。

ご縁に感謝です。関係者の
皆様の「尽力に心より感謝
いたします」。

これから50年間（長寿命
化で70年、多くの生徒、先
生、保護者、地域の方々の
心の拠り所となることを心
から願っています。

母校赤間小学校の校舎の課題を解決するについて

2013年
赤間小学校の校舎が児童
生徒一人当たりの床面積に
課題があることを問題提起
しました。

2020年
赤間小学校の裏山が土砂
災害警戒区域に指定されて
いること、校舎の老朽化及
びプレファブ校舎の問題を
提起しました。

そして、2022年度より
大規模改修工事の設計段
階に改善について検討する
ことを明らかにした上で、
住民との相互理解を深めて
進めていくことを要望しま
した。

2021年
児童保育所を含めた学校
施設の課題解決について進
捗状況を伺いました。

これに地元関係者とワークシ
ョップを開催し、年度中に
作成する考えであることが
明らかになりました。

2024年
令和6年度（2024）
中に検討を行い、令和7年
度（2025）に設計、令
和9年度（2028）に実

施設を想定していること
を質問によって明らかとし
た上で、プレファブ校舎の
課題解消対策を検討するた
めの予算案に賛成しました。

2013年3月
城山中学校の校舎が児童
生徒一人当たりの床面積に
課題があることを問題提起
しました。

2015年3月
質問を行う。

2016年3月
校舎耐力度調査の結果を
指摘した上で、1秒でも早
い建て替えを求め、当時の
谷井市長から2024年度
までに出来るだけ早く作る
答弁を引き出しました。

2017年12月
質問を行う。

2018年6月
建替の議論が進んでいな
いことを明らかにした上で、
伊豆市長に一度学校を見て
欲しいと要望、また、保護
者説明会の実施を要望しま



した。（保護者説明会実現）

2019年12月
質問を行う。

2023年3月
体育館に空調設備を設置することを出発点として要望しました。

2024年1月
体育館引き渡し式（空調設備導入実現）

1月14日、4年ぶりに開催された「赤間地
区コミュニティ運営協議会新春の集い」に出
席し、平成28年、平成30年以来、3度目の来賓
挨拶をさせていただきました。とても緊張しま
した。

友達から、「今日は暖かかったね」と褒め
て？もらいました。久しぶりの再会もあり、
和やかな会となりました。

「準備いただきました関係者の皆様に感謝い
たします。よりよい赤間地区になりますように」。

あべ 安部 芳英



1970年宗像に生まれ、宗像で育つ。

学歴：赤間小学校→城山中学校→香椎工業高(情報科)→福岡建設専門学校

■ 宗像大杜氏青年会 監事 ■ 遠賀・宗像食品衛生協会 相談役 ■ 東海福岡高校吹奏楽部後援会 相談役

これまでの主な肩書き(元職)

■ (公社)福岡県建築士会防災部会 副部会長 ■ 宗像地域会 副代表 ■ 婚活まちづくり団体ゆめみらいNIPPON 代表
■ 青少年育成活動 宗像少年の翼 会長 ■ 田久公民館 館長 ■ 田久わんぱくアンビシャス広場 代表
■ 宗像市立城山中学校 PTA会長 ■ アドベンチャーMUNAKATA 顧問 ■ 城中応援団(PTA支援) 顧問

アベママガ

議員活動報告書

いつも全力！大切な宗像のために。議員活動報告書

持続可能な産業 の確立について

(1)地産地消の取り組みについて

トヨタ自動車の
社員食堂への売り
込みを検討できませんか？
平成26、27年に研
究しましたが、実現
には至りませんでした。
再度検討して
もらおうように要
望しました。

市
売れ残り品の量な
どの現状や出品者の
意向を調査した上で、需要
の状況と配送などの供給の
仕組みづくりを検討する必
要があります。

市
JAなどが導入の
意向があれば支援を
検討します。

(3)農家の負担軽減と 食品ロス削減、食 育のため

JAむなかた等
と連携して、直売
所で売れ残った生鮮食品を
子ども食堂や困窮する大学
生等へ寄附することを検討
できませんか？

市
制度そのものを見
直す時期がきている
と考えています。

市
スポーツ活動だけでなく
文化活動についても、公益
性の観点からベースとして
支援の在り方について検討
していきたいです。

子ども・若者を 応援するまちに ついて

(1)市内にある2つの 高校との連携につ いて

全国大会や世界
大会など一定規模
の大会に出場する場合、こ
れまでに以上支援すること
を検討できませんか？

市
直す時期がきている
と考えています。

市
空き家の除算判定
作業については課題
がありましたが、空き家の
外観見守りについては、本
市ではシルバー人材センタ
ーが実施していました。障
がい者就労支援事業所が
担える部分があるのか、検
討していきたいです。

(2)障がい者就労支援 について

令和3年3月議
会、一般質問で、
県立特別支援学校開校後の
卒業生の受け皿づくりの一
つとして、静岡県袋井市が
行っている空き家等見守り
管理事業について取り上げ
ました。

執行部からは、障がい者
の特性に合った作業にどう
いった作業があるかなどを
事業所と相談していきたい
との答弁でしたが、その後
の進捗はどうですか？

市
作業については課題
がありましたが、空き家の
外観見守りについては、本
市ではシルバー人材センタ
ーが実施していました。障
がい者就労支援事業所が
担える部分があるのか、検
討していきたいです。



子ども食堂について

福岡県の「子ども食堂物
価高騰対策支援金」につい
ては、令和3年に福岡県議
会で議論していたが実現
に至りませんでした。

私は福岡県アンビシャス
2月15日
事務組合の議員として「宗
像地区消防本部庁舎」につ
いて一般質問を行いました。

質問のやり取りの中で、「今
年度末で築49年目を迎える
本部庁舎の一部が耐震性能
の指標値に課題があること」
「財政的な課題もあって建
替えの方針決定までに5年
間も費やしたこと」「本部庁
舎が完成するまでには、用
地買収や適地調査分析検討
の期間以外に5年程度必要
となること」が判りました。

私は「もしも、庁舎完成
までに宗像地区において災
害度6強の地震が発生し、災
害拠点である消防本部の施
設が損傷し消防機能に支障
が生じ、救える命が救えな
かったという事になった場
合、誰が責任をとるか？消
防行政は命を救うために、少
しでも早く建て替えができ
るように協議が進むように
努力し行動するのが組合長
副組合長の責務ではないか」
と指摘した上で、早急に建
替えのための準備費用や
調査費用を予算化していた
だきたいと原崎智仁組合長
（福津市長）に訴えました。

【備考】
宗像地区事務組合は、宗像
市及び福津市が行う水道事
業や消防、し尿処理場、急
患センター等に關する事務
を共同処理する目的で設立
されています。

3期目の成果報告 会派として

最大会派に所属し、政調会長として会派の要望を取りまとめ、市長に要望活動を行いました。

一部の要望については、実現や前進をすることができました。

などに対する支援
④公共事業、備品調達等を市内循環型へ移行すること
⑤可能な範囲で検討をしてみたいです

3期目の成果報告 議員個人として

若者の声を反映させるため子ども計画の策定に市内中高生を臨時委員とする。ことが決まりました。

①ゼロカーボンシティ宣言の表明を推進
②翌月に表明③脱炭素の専門部署を設置することを提案

①令和5年度に公共施設を包括管理するアセットマネジメント課を設置
②現在進化途中・市役所内の技術部門の集約は今後とも訴えます

令和6年度の予算に反映してもらえようように要望活動を行いました。

これまでに行った一般質問や予算討論の中から、手ごたえを感じることができたものについて、一部抜粋してご紹介いたします。

「農業の抱える課題について」
①農家情報把握、意識調査の把握について検討を求めた
②令和5・6年度に、農家や農地所有者に聞き取りや現地調査等を行い、6・10年度後を見据えた地域計画（誰がどうを管理、耕作するのかを記したものを）を策定することになる

①令和6年度市庁舎に太陽光パネル設置他
②令和5年度に、農家や農地所有者に聞き取りや現地調査等を行い、6・10年度後を見据えた地域計画（誰がどうを管理、耕作するのかを記したものを）を策定することになる

①令和5年度に公共施設を包括管理するアセットマネジメント課を設置
②現在進化途中・市役所内の技術部門の集約は今後とも訴えます

令和4年11月提出「令和5年度予算要望」に盛り込んだことの前進ポイント
①次期宗像市総合計画に向けて客観的根拠によって検証できるようにすること、決算時に成果や効果が確認しやすいようにすること

令和5年10月提出「令和6年度予算要望」に盛り込んだことの抜粋
①公共交通対策
②コミュニティ・自治会活動の活性化対策
③防災基金の創設
④安全安心まちづくり基金として基金創設が実現
⑤市民の就業の機会づくりや、行政・事業所の人材確保等、労働と雇用対策
⑥生産年齢人口の定住促進策
⑦一部施策が予算化実現
⑧脱炭素政策の推進及び2024年問題対策

令和2年12月
「釣川の環境保全や河川整備（流域治水）の重要性」
流域治水の協議の必要性を指摘
①令和4年北九州・宗像圏域流域治水プロジェクトが開始
②令和5年度、雨水管理まちづくり計画が策定される
③令和6年度事業予算化

令和3年9月
「経済対策について」
宅配ボックス普及促進策を提案
①令和5年10月関係団体と会派との懇談会を開催
②要望を受け執行部につながる
③令和6年度（置き配に関する事業）が予算化実現

令和3年12月
「ふるさと寄附を活用した共感人口の増加策」
体験型返礼品の提案
令和3年3月議会
「もしもの時に備え技術力の継承を」
①平成29年に公共施設等の管理に関する専門部署（集

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

令和4年10月提出「令和5年度予算要望」に盛り込んだことの前進ポイント
①物価高騰対策
②事業者及び農業者・漁業者の支援策と光熱費・燃料費等の高騰対策
③介護施設や障がい者施設

令和5年10月提出「令和6年度予算要望」に盛り込んだことの抜粋
①公共交通対策
②コミュニティ・自治会活動の活性化対策
③防災基金の創設
④安全安心まちづくり基金として基金創設が実現
⑤市民の就業の機会づくりや、行政・事業所の人材確保等、労働と雇用対策
⑥生産年齢人口の定住促進策
⑦一部施策が予算化実現
⑧脱炭素政策の推進及び2024年問題対策

令和3年3月
「子ども、若者を支える仕組み」
市内高校生、大学生インターンを宗像市で受け入れることを提案
①令和4年宗像市長選挙において高校生が投票受付の事務を行うなど、高校生や大学生との協働が実現

令和3年9月
「経済対策について」
宅配ボックス普及促進策を提案
①令和5年10月関係団体と会派との懇談会を開催
②要望を受け執行部につながる
③令和6年度（置き配に関する事業）が予算化実現

令和3年12月
「ふるさと寄附を活用した共感人口の増加策」
体験型返礼品の提案
令和3年3月議会
「もしもの時に備え技術力の継承を」
①平成29年に公共施設等の管理に関する専門部署（集

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

子どもの居場所づくり活動支援のために公共施設の利用料や電気照明代の割引を提案
①令和5年に会派要望として青少年団体の利用料減免について配慮を求める
②現在検討中

令和5年3月（代表質問）
①学校体育館の空調施設について令和7年度までの設置予定を前倒しで求める
令和6年度予算化実現

令和5年6月
「定住施策について」
定住施策の視点から空き家除却促進補助金の拡充を提案
令和6年度予算化実現

令和5年9月
「災害への備えを」
①災害ボランティアを受け入れる仕組みづくり
②社会福祉協議会、県内災害ボランティア団体、日赤看護大学と連携した訓練実施
③2万が一の時に素早く復旧復興ができるようにするため、法（条例）整備と財源の根拠づくりを要望
④会派要望にも防災基金の創設を記載
⑤令和6年安全安心まちづくり基金として予算化実現

令和5年10月提出「令和6年度予算要望」に盛り込んだことの抜粋
①公共交通対策
②コミュニティ・自治会活動の活性化対策
③防災基金の創設
④安全安心まちづくり基金として基金創設が実現
⑤市民の就業の機会づくりや、行政・事業所の人材確保等、労働と雇用対策
⑥生産年齢人口の定住促進策
⑦一部施策が予算化実現
⑧脱炭素政策の推進及び2024年問題対策

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

令和6年度安全安心まちづくり基金として予算化実現
今後、一つでも多く実現できるように努力します。

学生の感想（一部抜粋）
本日は、政務調査会の見学をさせていただき、宗像市の道路整備を主に話し合いました。助かりました。私は市の道路の工事は市長の一存で行われると誤解していたため、今回の調査会に市議や県議など多くの方が参加されていた事に大変驚きました。

会派では普段直接お話しする機会がないという、関係者の方々がいらつしやいました。大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

令和3年3月議会
「もしもの時に備え技術力の継承を」
①平成29年に公共施設等の管理に関する専門部署（集

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

令和6年度安全安心まちづくり基金として予算化実現
今後、一つでも多く実現できるように努力します。

学生の感想（一部抜粋）
本日は、政務調査会の見学をさせていただき、宗像市の道路整備を主に話し合いました。助かりました。私は市の道路の工事は市長の一存で行われると誤解していたため、今回の調査会に市議や県議など多くの方が参加されていた事に大変驚きました。

会派では普段直接お話しする機会がないという、関係者の方々がいらつしやいました。大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

令和3年3月議会
「もしもの時に備え技術力の継承を」
①平成29年に公共施設等の管理に関する専門部署（集

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

大学生インターン受け入れ



若者の政治参画を応援するために、大学生のインターンを受け入れています。受け入れ9期目となりました。福岡県議会議員井上正文県議は、政治の最前線で活動されている方の姿、もちろん私の活動も体感してもらっています。（宗像市議会では伊達議員、上野議員がインターンを受け入れておられます）

建設産業常任委員
会を傍聴させて頂きました。実際に会議室に入っているの傍聴ではなく、インターンでの傍聴になりました。緊張感に十分伝わってききました。

令和3年3月議会
「もしもの時に備え技術力の継承を」
①平成29年に公共施設等の管理に関する専門部署（集

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

令和5年9月
「災害への備えを」
①災害ボランティアを受け入れる仕組みづくり
②社会福祉協議会、県内災害ボランティア団体、日赤看護大学と連携した訓練実施
③2万が一の時に素早く復旧復興ができるようにするため、法（条例）整備と財源の根拠づくりを要望
④会派要望にも防災基金の創設を記載
⑤令和6年安全安心まちづくり基金として予算化実現

令和5年10月提出「令和6年度予算要望」に盛り込んだことの抜粋
①公共交通対策
②コミュニティ・自治会活動の活性化対策
③防災基金の創設
④安全安心まちづくり基金として基金創設が実現
⑤市民の就業の機会づくりや、行政・事業所の人材確保等、労働と雇用対策
⑥生産年齢人口の定住促進策
⑦一部施策が予算化実現
⑧脱炭素政策の推進及び2024年問題対策

令和3年3月
「子ども、若者を支える仕組み」
市内高校生、大学生インターンを宗像市で受け入れることを提案
①令和4年宗像市長選挙において高校生が投票受付の事務を行うなど、高校生や大学生との協働が実現

令和3年9月
「経済対策について」
宅配ボックス普及促進策を提案
①令和5年10月関係団体と会派との懇談会を開催
②要望を受け執行部につながる
③令和6年度（置き配に関する事業）が予算化実現

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

令和5年3月（代表質問）
①学校体育館の空調施設について令和7年度までの設置予定を前倒しで求める
令和6年度予算化実現

令和5年6月
「定住施策について」
定住施策の視点から空き家除却促進補助金の拡充を提案
令和6年度予算化実現

令和5年9月
「災害への備えを」
①災害ボランティアを受け入れる仕組みづくり
②社会福祉協議会、県内災害ボランティア団体、日赤看護大学と連携した訓練実施
③2万が一の時に素早く復旧復興ができるようにするため、法（条例）整備と財源の根拠づくりを要望
④会派要望にも防災基金の創設を記載
⑤令和6年安全安心まちづくり基金として予算化実現

令和5年10月提出「令和6年度予算要望」に盛り込んだことの抜粋
①公共交通対策
②コミュニティ・自治会活動の活性化対策
③防災基金の創設
④安全安心まちづくり基金として基金創設が実現
⑤市民の就業の機会づくりや、行政・事業所の人材確保等、労働と雇用対策
⑥生産年齢人口の定住促進策
⑦一部施策が予算化実現
⑧脱炭素政策の推進及び2024年問題対策

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

令和6年度安全安心まちづくり基金として予算化実現
今後、一つでも多く実現できるように努力します。

学生の感想（一部抜粋）
本日は、政務調査会の見学をさせていただき、宗像市の道路整備を主に話し合いました。助かりました。私は市の道路の工事は市長の一存で行われると誤解していたため、今回の調査会に市議や県議など多くの方が参加されていた事に大変驚きました。

会派では普段直接お話しする機会がないという、関係者の方々がいらつしやいました。大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

令和3年3月議会
「もしもの時に備え技術力の継承を」
①平成29年に公共施設等の管理に関する専門部署（集

令和4年6月
「防災について」
雨水排水の調整機能を保つために、ため池の余水吐スリットの設置を行うことを提案
①令和5年度から始める第3次総合計画の策定に向けた議論の中でEPPMの考えを取り入れることを検討中
令和4年12月
「子ども、若者が夢を持てるまちづくりを」

大阪マラソン完走しました！



2月25日、大阪マラソンチャリティランナーとして、宗像発祥の防犯パトロール「パトラ」のPRのため、Aコース（タイムは6時間15分）無事に完走しました。

雨天でしたが皆様からの応援が背中を押してくれました。沢山の応援本当にありがとうございました！ゴール後にすぐ新大阪から新幹線で帰福する予定だったので完走後の写真は撮ることができませんでした。が、着替えた直後の写真を撮ってもらいました。



夫婦でむなかたウォーキング参加

3月17日、第5回むなかたウォーキングに夫婦で参加しました。市内市外から沢山の参加がありました。少し雨が降りましたが、宗像の自然や史跡、特産品名物を堪能しながら無事にゴールすることができました。

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！

宗像市商工会青年部、女性部をはじめ関係者の皆様ありがとうございました！また来年も参加したいと思います！



令和5年度最後は地元田久区総会で議長の担い

3月31日
生まれて初めての大会に挑みました。5年ぶりの対面総会となったので、役員方は準備など色々とお苦勞されたかと思ひます。
出席された皆さん(80名)からご質問やご意見が出され、最終的に拍手で承認がなされました。ほっとしました。
総会が終わると沢山の方から労いの言葉を掛けていただきました。終始緊張しながら温かく見守ってくださいました方々にも感謝いたします。
自治会員の減少、公民館の建て替えの有無、役員輪番制等の諸課題があることを出席者全員で共有することができたので、とても有意義な総会になったと思ひます。



赤間西地区コミュニティ運営協議会の定期総会に出席

5月13日
赤間西地区においては、市議になってこれまで城山中学校のPTA会長、赤間駅南カミカム祭り実行委員会(ステイタス舞台部会長)、赤間駅周辺活性化協議会、子どもの居場所づくり協議会、コメンサリボランテニア等の活動を通じて赤間西地区の皆様と一緒に暮らしていただいております。
また、私が住んでいる田久地区が消防団等の地域活動において、赤間地区と赤間西地区(特に赤間駅周辺の地区)との2つの区域にまたがっているという地域の歴史もあるため、関係者の皆さまとは連携を深めていただいております。
総会では、地域の皆さまの尽力によって令和5年度の事業が開催され地域交流が深まったことが報告されました。

宗像市の活性化策一歩前進!

令和4年6月議会で「JR赤間駅周辺の活性化策」をテーマとして、市内11店舗がカナダ政府やケベック州と連携し、「オールドフェスタ」を開催し、赤間駅周辺の魅力向上と活性化に貢献されておられることを紹介し、本市の農産品と相性よく、またワインや日本酒、ビールとも合うので消費拡大と経済循環に貢献できることから、これらの取り組みに行政も関わり後押しすることができないか質問をしました。
宗像市からは、市が積極的にイベントに関わることや後押しすることは難しいが、市内の事業者がまとまって宗像の食材などでイベントを行う場合などは、後押しができる考えであると答弁がありましたので、宗像の食材のPR、消費にもつながる企画の支援を検討していただけるように要望をしていました。
令和6年6月、「食のまち宗像推進補助金」が公募開始となり、「地域特産品開発支援事業」と共に、「食を生かした賑わいづくり事業」(3者以上の事業者が連携して行う、地域の食材を



活用した事業者主体の食関連イベント等の開催に係る事業)の支援策を実現していただきました!
JR赤間駅周辺のみならず市内全域で宗像食材を活用した飲食店等の取り組みを後押しすることができ、多くの事業者さんのアイデアと行動力で宗像市の活性化がさらに進むことが期待されます。
質問作成にあたってご協力いただいたビストロ・インズの石津シェフを始め関係者の皆様に感謝いたします。
宗像・遠賀食品衛生協会の総会に相談役として出席した後に、来賓の井上正文県議とイシツさんを交換に伺いましたところ、なんと長年の活動に対してカナダ政府から感謝状をいただいたそう、嬉しいご報告をいただきました! おめでとございます!

議会報告会の案内

安部よしひで議会報告会を開催します!

- ①7月27日(土) 18:30~19:30 赤間コメン
- ②8月31日(土) 13:30~14:30 赤間西コメン
- ③9月29日(日) 9:30~10:30 赤間コメン

お気軽にご参加ください!

卒園しました!

母校である城山中学校のPTA支援組織「城中応援団」を卒園いたしました! お陰様で良い思い出ばかり。巡り合わせ(ご縁)に感謝しつつ今後も後輩たちの活躍を見守って行きたいと思ひます。



いつも全力! 大切な宗像のために。議員活動報告書

アベマガ

ふるさと寄附金累計額 100億円突破!

先ず政策を打つためには財源が必要です。
私は平成25年の議会において、それまで本市のふるさと寄附制度に導入されていなかった、
①インターネットによる電子決済
②特産品による遠隔品の導入
これら2つを提案しました。
提案した理由は、
①特産品の開発を促進できること
②寄附金の増加による税外収入の確保と経済効果
③インターネットによる通信販売の基盤づくり
④宗像市のファンづくり
でした。
提案当初は、「行政が収入を増やす必要があるのか?」「小銭を稼いで何になるのか?」といった厳しい批判を受けましたが、議案1のような結果となり、特に水産加工品や農産品等の6次化が進み、各事業所の売り上げも増加し雇用の創出にもつながりました。
また、宗像市のふるさと寄附に出品したいので宗像市に事務所を持ち、宗像産の材料を仕入れた加工品を作りたいという経営者の声もありました。
そして、このふるさと寄附で蓄えた財源によって、
①市内小中学校のエアコンとタブレットに!
②コロナ関連緊急支援策に!
③防災対策、団地再生、コミュニティ、子育て対策に!
④まちづくり交付金、市民スポーツ活動、小中一貫コミュニティスクール、地域子ども・子育て支援、
観光振興、中小企業者等支援、農林水産支援、文化芸術、文化財調査、大学連携まちづくり、スポーツ振興、定住化推進、スポーツ観光、オンデマンドバス、宗像ユリックス管理運営、畜産事務、環境美化、国際交流など様々な分野、様々な施策に活用されています。
その他にも、石川県輪島市のふるさと納税代理寄附など被災地支援にも貢献しています。
私の提案後、ふるさと寄附額は飛躍的に伸び、その累計額は令和6年度までに100億円を突破しています!

	平成26年	令和4年
寄附件数	254件	63,951件
寄附額	3,325万円	15億6,931万円
返礼品数	1	811
事業所数	0	86
経済効果	0	4億4,137円

※表1 提案前後のふるさと寄附に関する比較



あべ よしひで
安部 芳英



1970年宗像に生まれ、宗像で育つ。

学歴: 赤間小学校 → 城山中学校 → 香椎工業高(情報科) → 福岡建設専門学校

- 宗像大杜氏青年会 監事
- 遠賀・宗像食品衛生協会 相談役
- 東海大福岡高校吹奏楽部後援会 相談役

これまでの主な肩書き(元職)

- (公社)福岡県建築士会防災部会 副部会長
- 宗像地域会 副代表
- 婚活まちづくり団体ゆめみらいNIPPON 代表
- 青少年育成活動 宗像少年の翼 会長
- 田久公民館 館長
- 田久わんぱくアンビシャス広場 代表
- 宗像市立城山中学校 PTA会長
- アドベンチャーMUNAKATA 顧問
- 城中応援団(PTA支援) 顧問

(3)自治会再生のための活動支援について

大きな課題などについては「市長とのまちづくり懇話会」「コミュニティ会長会」などの機会に要望や改善提案など解決策についての話

また、財源については市から自治会へは直接的な交付ではなく、市は地区コミュニティ協議会にまちづくり交付金として、まとまった財源と権限を委譲して、そ

の中で独自事業や、その地域の自治会の課題解決のための予算配分の話し合いを行なっており、お金の使い方を

そのような仕組みがある中で、社会状況が変化して

減ってしまうことが課題であるのに、その課題の解決

そこで、自治会等の課題を解決する住民の活動を支援するために、「人づくりまちづくり補助金」等を活

実現してもらっていました
(実施するのは自治会ではな

ます。職員数や職員の経歴
値で補うことも選択肢の一

市
時間外勤務が超過

能性がある段階で警戒配備体制をとっているため、時

市民に迅速な避難行動を促す情報発信のためには、

職員数については、現状

危機管理課は市
像市が危機的状況

る等の対策を行わなければ、地震や大雨、台風の対応に

支障が出るのではないで
ようか？

● 全ての部の職員が、組織として全庁的に対応することになるので、危機管

また、今後もし災害時は

員全員が防災担当者とい
意識が持てるよう「組織
確保」への配慮を引き続

行いたいです。

大きな課題についてはいずれも「市長とのまちづくり懇話会」「コミュニティ会長会」「コミュニティ会議員会」などの機会に要望や改善提言などの解決策についての話し合いが図られています。

また、財源については市から自治会へは直接的な交付ではなく、市は地区コミュニティ協議会にまちづくり交付金と補助金をまわすことにより、自治会と協議を要請して、それぞれ地区コミュニティの中で独自事業や、その地域の自治会の課題解決のための予算配分の話し合いを行なうことで、お金の使い方を決定していただいております。

そのような仕組みがある中で、社会状況が変化して自治会活動への参加住民が減ってしまうことが懸念されているので、その課題の解決への議論を行う主体がわかりづらくなっているという問題がありました。

そこで、自治会等の課題を解決する住民の活動を押しよせるために、「人づきり」まちづくり補助金、人を活用することを市に提案して実現してもらっていました。

実施するのは自治会では

可能性がある段階で警戒態勢をとり、体制をとっているため、民間外勤務が増加しますが、市民に迅速な避難行動を、すなわち情報発信のために、定時の時間外勤務はやむを得ないと考えています。

職員数については、現状充足していると考えています。

 危機管理課は、像市が危機的状況に置かれた時に対応する任部です。体制を強化する等の対策を行ななければならない。地震や大雨、台風の対応支障が出るのではないだろうか？

 災害対応となる全ての部の職員が、職として全庁の対応することになるので、危機管理課を含め、特定の部署に業務が偏ることはありません。また、今後も災害時は、員全員が防災担当者として意識が持てるよう、「組織確保」への配慮を引き続き行いたいです。

いつも全力！大切な宗像のために。

議員活動報告書

アベママガ



宗像地区消防本部庁舎について

令和6年2月15日、事務組合の議員として一般質問を行いました。

質問したこと何が判ったの？

①今年度末で築49年目を迎える本部庁舎の一部が耐震性能の指標値に課題があること

②財政的な課題もあつて建て替えの方針決定までに既に5年が経過していること

③本部庁舎が完成するまでには、用地買収や適地調査分析検討の期間以外に5年程度必要となること

それどうしたの？

「もしも、庁舎完成までに宗像地区において震度6強の地震が発生し、災害拠点である消防本部の施設が損

傷し消防機能に支障が生じ、救える命が救えなかったという事になった場合、誰が責任をとるのでしょうか。

消防行政は命を救うためにあるという事を認識し、少しでも早く建て替えができるように協議が進むように努力し行動するのが組合

長、副組合長の責務ではないでしょうか。」と指摘した上で、早急に建て替えのための準備費用や調査費用を予算化していただきたいと

当時の原崎智仁組合長（福津市長）に訴えました。

その意図は？

私は建築士です。建物を建築するためには「どこに建てるのか？」の議論が重要であり、そのためには土地の状況を調べる必要があります。それは客観性やノ

ウハウの視点から民間に委託（予算化）する必要があります。

ですから、まずは調査のための費用を予算化させることが本部庁舎建て替えのための初めのステップだと考えました。

その後はどうだったの？

令和6年5月21日議会連絡会において、それまでの組合長の答弁を整理確認したうえで、改めて発言の場を頂き再度調査準備費用を早期に予算上程していただくことを要望しました。

その結果はどうだったの？

令和6年10月8日の議会において、令和6年度補正予算案として鑑定業務委託料154万4千円が上程され、議会において可決しました。

これによってどうなるの？

本部庁舎の建て替えの候補地の調査選定が進められることとなりますので、早期建て替えを望む市民の想いが前進することになります。

私の所感

私は、この質問を令和5年12月（宗像市議会閉会直後）に作成していましたが、令和6年元日に能登半島沖地震（震度6強）が発生したことによって、多くの国民が能登半島への想いと同時に、災害を自分事として捉えるようになっていた状況で、この質問を行うこととなりました。

そのため、私の想像以上に多くの議員の方々が共感やご賛同を頂くことができたのではないかと思います。

Website

Facebook

YouTube

Instagram

X

LINE

あべ よしひで
安部 芳英



1970年宗像に生まれ、宗像で育つ。

学歴：赤間小学校→城山中学校→香椎工業高(情報科)→福岡建設専門学校

■ 宗像大杜氏青年会 監事 ■ 遠賀・宗像食品衛生協会 相談役 ■ 東海大福岡高校吹奏楽部後援会 相談役

これまでの主な肩書き(元職)

■ (公社)福岡県建築士会防災部会 副部会長 ■ 宗像地域会 副代表 ■ 婚活まちづくり団体ゆめみらいNIPPON 代表
■ 青少年育成活動 宗像少年の翼 会長 ■ 田久公民館 館長 ■ 田久わんぱくアンビシャス広場 代表
■ 宗像市立城山中学校 PTA会長 ■ アドベンチャーMUNAKATA 顧問 ■ 城中応援団(PTA支援) 顧問

高規格救急車の寄附について

また、原崎組合長（現副組合長）と伊豆副組合長（現組合長）も消防本部庁舎の機能が喪失されないための対策について、一つの判断材料にしていただけではないかと思えます。

令和5年7月に、私の議会活動報告書「アベママガ」に掲載していた寄附の記事を読まれた市民の方から、奥様が生前に救急車にお世話になったことから「救急車を寄附したいのですが」との相談を受けました。

また、これまで使用してきた救急車については「ウクライナに寄附することができませんか」との「要望もいただきました」。

御本人様（ご家族様、事務組合と慎重に協議を進め、議会での議決を経て令和6年10月11日高規格救急車（国内第一号とのこと）が寄附され、これまで使用してきた救急車についてもウクライナに寄附されることとなり

伊豆組合長、原崎副組合長、執行部、議会議員の皆さま予算化を実現していただいたことに對しまして心より感謝を申し上げます。

消防本部庁舎については、2月の議会でも一般質問を行う予定で準備を進めております。建築関係者という専門的な知見を生かして取り組んで参ります。



▶ 宗像地区消防本部

9月議会3期目最後の一般質問

豪雨災害について

雨水管理計画の前倒しを市長が決断して下さいました。安全安心まちづくり基金の創設及び災害見舞金など提案した被災者支援メニューについて前進していることを確認できることができました。

また、抜本的な対策について調整池などの検討について要望も致しました。地元田久水害対策期成会の方が傍聴にお越しになられていて「代弁をさせて頂いてありがとうございます」とお礼の言葉を賜りました。



▶ 田久交差点付近の水害状況（住民より提供）

鉄道を生かせるまちづくりについて

赤間駅の降りエスカレーター設置と自由通路の改修工事について設計予算が上程され、空きテナントの誘致や赤間駅周辺の活性化のために必要なホテルやマンションの誘致検討も進むことに期待します。



▶ JR赤間駅南口
赤間駅周辺活性化に向けて今後も頑張ります！



▲市役所にて伊豆市長と会派メンバー

11月27日

作業を進めてまいりました要望書が完成いたしました。県道や河川整備事業の他、商工、漁業、農業、観光団体様から頂いた要望事項を取りまとめたいたしました。今後、井上正文県議から福岡県の方に提出していただきます。

11月29日

伊豆市長と宗像志政クラブとの意見交換会を行い、会派で作成しました令和7年度予算に対する要望書をお渡しいたしました。

この活動は令和4年度から毎年行っており、これまでいくつかの要望を実現することができました。今回は公共交通施策に関する予算措置を要望いたしました。

令和6年12月議会一般質問

4期目最初の一般質問の結果を報告します。

①都市計画道路土穴朝町線について

今既に渋滞が発生していることや、赤間駅周辺及び、宗像の南北道路の動線確保、JR線を横断する車両について安全性確保、防災の視点などを踏まえ、整備について宗像市として何が出るのか県への要望活動と並行して、協議する余地があると考え、調査研究を進めることを提言しました。

②指定福祉避難所について

宗像市に指定福祉避難所がないことや、一次避難施設となつている市民体育館に隣接する宗像市指定福祉避難所として活用すること多くのメリットがあることなどを、他自治体の動向の調査結果を説明したうえで提言しました。

③デジタルデバイス更新計画について

デジタルデバイスについては、仮に初期導入費を同等の交付金で補うことができたとしても、4～5年で更新等が必要となるため、公共施設アセットマネジメント推進計画と同様の視点で、更新時期、更新規模、更新予算、財源の確保などをあらかじめ把握できるように更新計画や基金が必要ではないかと問題を提起しました。

④多文化共生について

平成29年から多文化共生について議会でも取り上げて議論を行ってきましたが、当時よりも明らかに外国人は増えてきており、外国人と日本人双方が相互理解できるように一層力を入れていく必要があると考えました。またあわせて、介護職等の慢性的な人材不足解消のための対策としても本市が外国人材を受け入れる環境整備があると考え、宗像市に対策を求めました。

⑤計画と担当係

計画と担当係、予算措置について動きがあることに期待を持てる答弁をいただきました。二歩前進！

具体的には、糸島市の多文化共生推進計画や古賀市の国際交流・多文化共生係など窓口設置の議論が本市でも必要ではないかと指摘し提言しました。

⑥市民活動をポイントで支援

平成25年議会で自治会活動の活性化を目的とした有償ボランティア、地域通貨の導入について提案しました。また、平成27年議会ではヘルスケアポイントや健康マイレージについて、平成29年議会には元気なまちづくりポイント制度の創設など、自治会やコミュニティ活動などへ参加した市民に

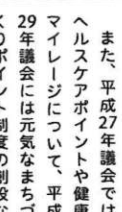
⑦ポイント付与する仕組みについて提案をしておりますが、進んでいることが判りました。

令和2年3月議会で提案しており、消防団に對する消防車の運転免許取得を支援する制度につきまして、令和7年度予算案に盛り込めるように市役所内で検討が進んでいることが執行部からの議会答弁により明らかとなりました。



⑧あ提案はどうなった？

まだ、確定してはおりませんが、あ、一歩のこころまで来たことを報告します。



ポイント付与する仕組みについて提案をしておりますが、進んでいることが判りました。



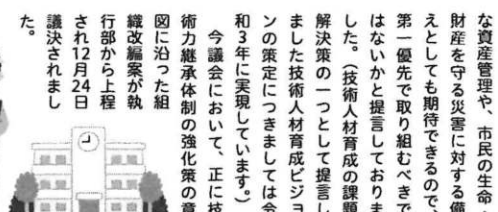
⑨あ提案はどうなった？

令和5年議会及び令和6年議会において、自治会等が行うバス利用の支援策のほか、柔軟に融通の効くコミュニティ・自治会支援のためのチャレンジ交付金の対象を幅広く見直しすることを提案しておりますが、進んでいることが判りました。



⑩あ提案はどうなった？

公共施設維持部門の整理統合について、平成29年及び令和元年9月議会に建築、土木、農業土木、学校施設などの維持管理部門の集約化は、専門知識の向上、技術の継承、技術系職員の負担軽減、人材不足解消などの効果のみならず、効率的な資産管理や、市民の生命・財産を守る災害に対する備えとしても期待すべきではないかと提言しております。技術人材育成の課題解決策の一つとして提言しました技術人材育成ビジョンの策定につきましては令和3年に実現しています。今議会において、正に技術力継承体制の強化策の意図に沿った組織改編案が執行部から上程され12月24日議決されました。



まだまだ課題や改善点もあると思いますが、今後アップデータに力を尽くして参ります！

選挙活動中に小学生との出会い

11月9日
選挙期間中に妻の実家のある自由ヶ丘南地区を選挙カーで回っていたら、下校中の小学生の集団と遭遇しました。その中の1人の少年が、選挙カーの助手席に座っていた私にこのチラシをくれました。



少年「是非来て下さい！」私「はい、行きます！」小学生たち「やったー！」と言うことで、当選後の11月9日に行ってきました！体育館に入るとすぐにいまして！私とこのことを担任の先生にも話してきていたみたいで、タスキも青シャツも着てなくてスッパだからわかるかな？と思いましたが、覚えていてくれて元氣よく郷土料理の説明をしてくれました。宗像の小中学校では子ども達の食育力を入れていきますので、その確認をする機会となりました。約束も

お悔やみコーナーにて感謝

11月15日
市役所の「お悔やみコーナー」に叔母の代理で叔父の手続きに行ってきた妻が、市の対応に感謝をしていました。



2013年時には数時間口ビで待ったり、必要物など事前情報が少なかったりで、自宅に何度も戻ったりして大変でしたが、大幅に改善されていて30分程で目途が立ち、残りの手続きも判りやすく誘導してもらったそうです。市議員の皆さん本当にありがとうございます！宗像市では年間1000人近い市民が亡くなられて

赤間西地区コミュニティまつり

11月17日
赤間西地区コミュニティまつり開会式に来賓として出席させていただきました。赤間駅周辺活性化協議会、カムカム祭り実行委員会の皆様からご縁をいただいたいております。感謝。

日頃からお世話になっている方々も演奏や展示、バザーで頑張っておられ、また私にねぎらいや激励のお言葉をかけていただきました。感謝いたします。

カムカム祭りの冒頭で急な大雨によって急遽演技ができなくなってご迷惑をおかけした惠愛保育園の園児の皆さんが今日元氣にダンスとお歌を披露してくれまして、舞台責任者としてやつとホッとしました。文化祭のコーナーとして

赤間西地区にある赤間駅の歴史を感じることでできる鉄道展も開催されていて、こちらも地元の方若者、先輩方が鉄道愛をご披露されておられました。今後の展開にも期待です！



また、ミサンガやコースター販売の売り上げを寄付する取り組みもしていて、私もひとときわいわいコースターを購入させていただきました。



商工会青年部とOB会による名物「土火焼き」、焼きそば、赤西親児の会のフランクフルトとコーヒーマイルしゅうごさいでした。赤間西地区コミュニティの皆様ご準備等ありがとうございました。今後またいただいた地縁を活かし貢献できるように頑張ります！

移住・定住者に向けて

12月21日
市内事業所から発信される移住・定住者向けの動画の撮影にご協力させていただきました。魅力いっぱい宗像市には是非多くの方にお越しいただきますように。

令和6年10月27日
1882票を勝ち4期目の貴任を頂きました。ご期待に添えるよう、これまで通り地道に歩んで参ります。



大阪マラソン出場2025年も決定

令和7年2月24日に開催される大阪マラソンのチャリテイランナーとして、出場することとなりました。これは所属するパトラン団体のみなさんからの要望にお応えしたものです。

最初は体力や仕事のこともあり、お断りしましたが、最後には出場することをお約束しました。

私が走ることで、パトランの事を多くの人に知っていただき、また仲間達や宗像地域の方々に少しでも元氣になってもらえたら嬉しいですね。微力ですが、最善を尽くしますので応援をどうぞよろしくお願い致します！

